

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	中国語	
科目基礎情報							
科目番号	0045			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般教養			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	1年生のコミュニケーション中国語 (白水社)						
担当教員	趙 彤						
到達目標							
1.中国の文化と生活に関する基礎的な知識を理解し、最新の中国事情を知る。 2.中国語の発音と基本な文法を理解し、基礎的な日常会話ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安(可)	
評価項目1	中国語の社会事情、文化、生活に関することについて興味を持ち、理解できる。			中国の社会事情、文化、生活に関することについてある程度理解できる。		中国の社会事情、文化、生活に関することについて最低限理解できる。	
評価項目2	発音記号を見て、中国語を正しく発音できる。			発音記号を見て、中国語を発音できる。		発音記号を見て、ある程度中国語を発音できる。	
評価項目3	簡単な日常会話が流暢にできる。			簡単な日常会話ができる。		一部の簡単な日常会話ができる。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	中国の社会事情、生活・文化に関する基礎的な知識を理解するとともに、中国語の発音と表現に関する基礎知識、及び基礎的な会話を学習する。中国の最新の経済発展を授業の所々に紹介し、等身大の中国を理解する。						
授業の進め方・方法	授業は会話に関する学習と練習を基本とする。 【授業時間30時間】						
注意点	外国語の勉強がしゃべることが大事なので、授業中、積極的な態度で声を出すこと。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンスとオリエンテーション		シラバスにより到達目標、評価割合、達成度基準などを理解する。中国の社会事情、文化・生活、中国語の基本に関することを理解する。		
		2週	中国語の基礎：発音（母音）		発音記号と四声を使って、中国語の発音ができる。		
		3週	中国語の基礎：発音(子音)		発音記号と四声を使って、中国語の発音ができる。		
		4週	自己紹介		「～は～である」を使って会話ができる。		
		5週	これは何ですか		疑問文に関する会話ができる。		
		6週	これはいかがですか		指示代名詞と動詞を使える。		
		7週	買い物		形容詞、量詞の使い方が分かる。		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	どこにありますか		数字、日付、時刻の表現ができる。		
		10週	なにがありますか		完了形を使える。		
		11週	ホテルにチェックイン		存在を表す動詞を使って会話ができる。		
		12週	何時にいきますか		時間量に関する言葉の使い方を習得する。		
		13週	タクシーに乗る		過去の経験に関する文法を習得する。		
		14週	試着と支払い		動作の様態を理解する。		
		15週	苦情をうたえる		動作の進行を表す表現を習得する。		
		16週	試験		試験		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	定期試験	小テスト	レポート・課題	発表	その他	合計	
総合評価割合	80	0	0	0	20	100	
基礎的能力	80	0	0	0	20	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	